

# 小樽市次世代育成支援行動計画 ～おたる子育てプラン～

(後期実施計画 平成22年度～平成26年度)

## 【平成24年度事業実績】

# 小樽市次世代育成支援行動計画 ～おたる子育てプラン～

◆【平成24年度事業実績】 (後期実施計画 平成22年度～平成26年度)

## 事業実施区分

◎ 新規 ○ 拡大・拡充 ● 継続 × 廃止・実績なし等 - 検討中等 ◇ その他

基本方針(1) 地域における子育て支援の推進  
【基本施策 ア 地域における子育て支援サービスの充実】

\*の付いている事業は、当初の計画には記載されていない新規追加の事業

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標(後期計画) (22年度～26年度)	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.	
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量
1	一時保育事業	◎ 実施保育所の拡大	保護者のパート勤めや病気、冠婚葬祭、育児疲れの解消などの理由により、一時的な保育サービスを実施	●	【実施状況】 認可保育所3か所 (区別5か所) 認可外保育施設7か所 (※別表1)	6,275	●	【実施状況】 認可保育所3か所 (区別5か所) 認可外保育施設8か所 (※別表1)	6,020	●	【実施状況】 認可保育所3か所 (区別5か所) 認可外保育施設7か所 (※別表1)	5,424			子育て支援課	1
2	放課後児童健全育成事業	◎ 事業の継続と充実	放課後家に帰っても保護者が仕事などで家にいない子どもを学校の余技教室などで預かり、遊びなどを通して生活習慣を養うとともに、子どもの安全を図ります。  特別支援学級、小樽製学校及び余市養護学校の児童は延長して受入れ  土曜日、三休休業期間の開始時間 8:30～  学校行事休業日等の開設	●	小学校23校、小樽製学校と余市養護学校の児童を対象(23か所で開設) 児童児童数542人 (休業日以外のため、4月1日から、4月11日まで休業) (※別表1)	82,062 8,107 3,774	●	小学校23校、小樽製学校と余市養護学校の児童を対象(23か所で開設) 児童児童数590人 (※別表1)	88,500 8,224 3,860	○	小学校22校、小樽製学校と余市養護学校の児童を対象(23か所で開設) 児童児童数592人 (※別表1)	92,460 8,339 3,873			生涯学習課 子育て支援課 障がい福祉センター	2
				●	4年生までの受入れを継続実施(19名を受入れ)	●	4年生までの受入れを継続実施(21名を受入れ)	○	6年生までの受入れを拡大実施(25名を受入れ)							
				●	小学校23校で8:30からの開設を継続実施	○	小学校20校で8:20からの開設に拡大	●	小学校20校で8:20からの開設を継続							
				●	開設全校で実施	●	開設全校で実施	●	開設全校で実施							
		◇ 土曜日開設場所の拡大	通年開設8か所、4～5月開設5か所(21年度)	○	通年開設9か所、4～5月開設11か所に拡大	●	通年開設9か所、4～5月開設11か所に実施	○	通年開設11か所、4～5月開設8か所に実施							
3	幼稚園の保育サービス	◎ 実施幼稚園の継続の要請	幼稚園において、通常時間外に預かり保育の充実を図ります。	●	私立幼稚園15か所	-	●	私立幼稚園15か所	-	●	私立幼稚園15か所	-		学校教育課	3	
4	母子訪問指導事業	◎ 事業の継続	出産を控えた妊婦の健康管理や出産後の母の育児不安軽減を図るため、支援が必要な家庭を継続的に訪問し、相談・指導などを実施	●	延べ1,624件 (※別表2)	4,050	●	延べ1,499件 (※別表2)	4,193	●	延べ1,550件 (※別表2)	3,604		保健所	4	
5	ファミリーサポートセンター事業	◇ ファミリーサポートセンターの開設	「育児の援助を受けたい人(依頼会員)」と「育児の援助を行いたい人(提供会員)」がお互いに地域の中で助け合いながら子育てをすすめる会員制の援助活動事業を実施	-	緊急夜・1泊2日サービス の協働。他市取組調査	-	◎	ファミリーサポートセンターを開設し10月より援助活動事業を開始	3,162	●	援助活動事業を実施 利用件数819件	5,905		子育て支援課	5	
6	病児・病後児保育	◇ 1か所開設	保育所に通っている子どもなどの病気又は病気回復期に、看護師や保育士が病院など施設の専用スペースで一時的に保育サービスを実施	-	未実施	-	-	未実施	-	-	未実施	-		子育て支援課	6	
地域子育て支援センター事業						4,380			4,450			4,666				
7	・ センターの開設	◇ 設置か所数の拡大について検討	設置か所数 2か所	◎	市立保育所の増設・配置に関する計画において経過保育所に平成25年開設予定	-	●	経過保育所でのセンター開設を平成27年に延期し、出前型支援事業を平成25年より実施予定	-	●	平成25年度から経過保育所でのセンター開設を検討	-		子育て支援課	7	
8	・ 育児についての相談指導	◎ 事業の継続	「げんき」…風沢保育所併設、「風の子」…赤岩保育所内電話、メール、面談での子育て家庭に対する相談を実施	●	げんき(風沢)94件 風の子(赤岩)17件 (※別表3-1)	-	●	げんき(風沢)62件 風の子(赤岩)21件 (※別表3-1)	-	●	げんき(風沢)48件 風の子(赤岩)15件 (※別表3-1)	-		子育て支援課	8	
9	・ 子育てサークル等の育成・支援	◎ 事業の継続と充実	子育てサークル代表者会議の開催、「すくすくひよくらぶ」等の育成カリキュラムの実施、子育てサークルへの出張活動や物品貸出の実施など子育てサークルの育成・支援を実施	●	(※別表3-1)	-	●	(※別表3-1)	-	●	(※別表3-1)	-		子育て支援課	9	
10	・ 子育て支援ニュースの発行	◎ 事業の継続と内容の充実	子育て支援センターにおいて、子育て講座・イベント、子育てサークル・絵本紹介や保育所開放のお知らせなどの子育て関連情報を「子育て支援ニュース」として毎月発行	●	月1回発行 「げんき」820部配布 「風の子」820部配布	-	●	月1回発行 「げんき」820部配布 「風の子」820部配布	-	●	月1回発行 「げんき」860部配布 「風の子」860部配布	-		子育て支援課	10	
11	・ 子育て支援ボランティアの育成	◎ 事業の継続	「子育て支援ボランティア講座」の開催 子育てボランティア(希望者の登録) 市が実施する各種子育て支援事業への子育て支援ボランティアの派遣	●	年2回開催 登録数 全98人 年4回実施 延べ34人派遣	-	●	年1回開催 登録数 全78人 年4回実施 延べ54人派遣	-	●	年1回開催 登録数 全90人 年4回実施 延べ58人派遣	-		子育て支援課	11	
12	・ その他育児支援に関すること	◎ 事業の継続と実施内容の充実	子育て支援センターを一般開放し、ミニ事業等を実施  町内会館を活用することにより、子育て支援センターの保育士が地域に出向き、親子が気軽に参加し交流し合える場を開設し、ミニ事業、遊びや手作りおもちゃ制作の指導、育児相談を実施(「げんきがまらにやってくる」)  *児童館を活用することにより、子育て支援センターの保育士が地域に出向き、親子が気軽に参加し交流し合える場を開設し、ミニ事業、遊びや手作りおもちゃ制作の指導、育児相談を実施(「かぜのこランド」)	●	週4回実施 (※別表3-2)	-	●	週4回実施 (※別表3-2)	-	●	週4回実施 (※別表3-2)	-		子育て支援課	12	
				●	年37回開催 参加者 384組	-	●	年39回開催 参加者 451組	-	●	年39回開催 参加者 401組	-				
				◎	年15回開催 参加者 437組	-	●	年14回開催 参加者 440組	-	●	年16回開催 参加者 419組	-				

			「子育て講座」として、子育て支援センターなどで親のリフレッシュを目的とした手芸や講演会（託児あり）、親子リズム遊び等を実施（親子リズム遊びの土曜日開催を実施）	●	年5回実施 参加者81組	-	●	年12回実施 参加者154組	-	●	年11回実施 参加者132組	-							
			親子を対象に工作やゲームのコーナー、パネルシアターなどの催しを行う「ちびっこフェスティバル」を市内で開催	●	年1回実施 参加者 214組	-	●	年1回実施 参加者 218組	-	●	年1回実施 参加者 172組	-							
			子育てや子の発達に不安を持つ親子等が、保育所の子どもたちとの交流を通して、適切な子育てに取り組みやすい子育て支援センターで支援を実施（「親子遠足」）	●	年40回実施 参加者 延べ139組	-	●	年34回実施 参加者 延べ123組	-	●	年37回実施 参加者 延べ90組	-							
13	つどいの広場事業	事業の継続	乳幼児とその保護者を対象に、親子が気軽に参加し交流し合える場（わくわく広場）を朝里幼稚園敷地内の専用ログハウスに開設し、ミニ事業、講座、育児相談を実施 「つどいの広場」の類似事業として、綾浜地区周辺のボランティアが中心となり、綾浜市民センターに「つどいの広場（あそびの広場）」を開設し、ミニ事業、育児相談を実施 「小樽市高齢者懇話会」の「つどい」が、親子が気軽に集える場「社ひらろ」を市内中心部の産業会館に開設し、会員ボランティアと交流を図るとともに高齢者の持つ子育て経験を活用した育児相談などを実施	●	週3回実施 利用者 延べ2,088組	3,600	●	週3回実施 利用者 延べ1,611組	3,600	●	週3回実施 利用者 延べ1,455組	3,600						子育て支援課	13
				●	週1回実施 利用者 延べ509組	149	●	週1回実施 利用者 延べ422組	188	●	週1回実施 利用者 延べ598組	208						地域福祉課	
				●	月1回実施 利用者延べ242組	-	●	月1回実施 利用者延べ181組	-	●	月1回実施 利用者延べ199組	-						子育て支援課 学校教育課	14
14	保育所・幼稚園での子育て相談	事業の継続	日常の業務の中で、保護者からの各種相談に対応するとともに必要な情報提供を実施	●	随時	-	●	随時	-	●	随時	-						子育て支援課 学校教育課	14

【基本施策 イ 保育サービスの充実】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） （22年度～26年度）	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.	
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量
15	待機児童の解消	認可保育所の定員の見直し（3歳未満児～定員の増）3歳以上児～定員の減	保育ニーズに合わせて、認可保育所の定員を見直しを実施	○	定員見直し 待機児童解消 認可保育所3か所（民間3か所） 3歳未満児～12人増 3歳以上児～37人減 全体定員 1,505人	-	○	定員見直し 待機児童解消 認可保育所5か所（公立4か所、民間1か所） + 委託1か所 3歳未満児～25人増 3歳以上児～75人減 全体定員 1,465人	-	○	定員見直し 待機児童解消 認可保育所1か所 + 新設1か所（認定こども園） 3歳未満児～25人増 3歳以上児～30人増 全体定員 1,520人	-			子育て支援課	15
16	延長保育事業	実施保育所の拡大	保護者の就労形態の多様化に対応するため、保育時間の延長を実施	●	【実施状況】 認可保育所7か所（公立2か所、民間5か所）認可外保育施設7か所	22,656	●	【実施状況】 認可保育所8か所（公立2か所、民間6か所）認可外保育施設8か所	22,667	○	【実施状況】 認可保育所9か所（公立2か所、民間7か所）認可外保育施設7か所	25,299			子育て支援課	16
17	産休明け保育事業	定員の拡大	就労と育児の両立というニーズに対応し、生後8週間～8カ月未満の児童を対象とする保育サービスを実施	●	【実施状況】 認可保育所16か所（公立3か所、民間13か所）認可外保育施設4か所	22,940	●	【実施状況】 認可保育所17か所（公立3か所、民間14か所）認可外保育施設4か所	24,822	●	【実施状況】 認可保育所17か所（公立3か所、民間14か所）認可外保育施設4か所	24,780			子育て支援課	17
(1)	一時保育事業				No.1再掲	6,275		No.1再掲	6,020		No.1再掲	5,424			子育て支援課	(1)
18	休日保育事業	実施保育所の拡大	日曜日・祝日勤務等に対応するため、休日保育サービスを実施	●	【実施状況】 認可保育所1か所（民間1か所）	1,947	●	【実施状況】 認可保育所1か所（民間1か所）	1,945	●	【実施状況】 認可保育所1か所（民間1か所）	1,993			子育て支援課	18
19	障がい児保育	事業の継続	ノーマライゼーションの促進と保護者のニーズに対応するため、障がい児保育を実施	●	【実施状況】 認可保育所8か所（公立4か所、民間4か所）	8,140	●	【実施状況】 認可保育所10か所（公立5か所、民間5か所）	11,673	●	【実施状況】 認可保育所11か所（公立4か所、民間7か所）	12,390			子育て支援課	19
20	保育所地域活動事業	事業の継続	保育所児童と地域のお年寄りとの世代間交流や地域の子どもとの異年齢交流、また、一般家庭の親子を対象に保育所開放を実施	●	【実施状況】 認可保育所12か所（※別表4-1）	1,553	●	【実施状況】 認可保育所12か所（※別表4-1）	1,526	●	【実施状況】 認可保育所12か所（※別表4-1）	1,530			子育て支援課	20
21	保育施設の整備	事業の継続と充実	保育環境の改善や待機児童解消・保育サービス向上のため、保育施設の整備を実施	●	(※別表4-2)	79,211	●	(※別表4-2)	27,587	●	(※別表4-2)	319,930			子育て支援課	21
22	認可外保育施設支援事業	事業の継続	地域の保育サービスの充実に積極的に取り組んでいる認可外保育施設への助成を実施	●	【助成実績】 認可外保育施設4か所	6,040	●	【助成実績】 認可外保育施設4か所	5,950	●	【助成実績】 認可外保育施設3か所	4,660			子育て支援課	22
23	保育サービス評価事業	保育サービス評価事業の実施	保育サービス評価等の仕組みを導入し、効果的・効率的な保育サービスの実施	-	自己評価導入の検討（公立保育所6か所）	-	●	自己評価導入（公立保育所6か所）	-	●	自己評価の継続（公立保育所6か所）	-			子育て支援課	23

【基本施策 ウ 子育て支援のネットワークづくり】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） （22年度～26年度）	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.	
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量
(7)	地域子育て支援センター事業				※No.7～12再掲	(4,380)		※No.7～12再掲	(4,450)		※No.7～12再掲	(4,656)			子育て支援課	(7)
24	子育てガイドブックの作成	「子育てガイドブック」の更新と配布の継続	子育て家庭の情報誌として「子育てガイドブック」を作成し、母子健康手帳交付時や子どものいる転入家庭に配布（子育て支援センター等に常備）	●	対象世帯に配布	-	●	対象世帯に配布	-	●	対象世帯に配布	-			子育て支援課	24
25	ホームページによる情報発信	事業の継続と内容の充実	市のホームページに「子育てガイドブック」のほか各種子育て支援情報を掲載し最新情報を提供	●	常設	-	●	常設	-	●	常設	-			子育て支援課	25

【基本施策 エ 児童の健全育成】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標(後期計画) (22年度～26年度)	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業費	区分	事業費	区分	事業費	区分	事業費	区分	事業費		
	子どもの居場所づくりの推進		休日や放課後などに子どもが安全に安心して過ごせる「子どもの居場所」をつくり、遊びやスポーツ、体験学習など様々な学習機会を提供します。また、多くの子どもたちが参加できるような情報を提供												
26	教育支援活動推進事業	事業の継続と内容の充実	*地域住民がボランティアとして、小学校の教育活動を支援するとともに、学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整える。 平成23年度より小学校での学習支援などを行う「学校支援ボランティア事業」と、子どもの安全・安心な居場所づくりを実施する「おたる地域子ども教室」を統合し、下記事業名を変更	● 小学校25校で実施 参加児童数 延べ約1万人 (長期休業期間を除く全ての土曜の午前中)	291	● 学校支援ボランティア事業 実施校 23校 個人参加数 149人 団体参加数 58団体 おたる地域子ども教室 実施校 21校 延べ参加回数 402回 延べ参加者数 7,124人	855	● 学校支援ボランティア事業 実施校 26校 個人参加数 151人 団体参加数 10団体 おたる地域子ども教室 実施校 20校 延べ参加回数 342回 延べ参加者数 6,030人	1,000					生涯学習課	26
27	子ども情報誌「大すきおたる」発行事業	事業の継続と内容の充実	子どもを対象としたイベントをジャンル別にまとめ、情報を提供	× 実績なし	-	× 実績なし	-	× 実績なし	-					生涯学習課	27
28	社会教育施設を活用した学習機会の提供	事業の継続と充実	各社会教育施設の特徴を生かした教室・講座など子ども向けプログラムづくり、子どもたちが楽しく、気軽に参加できる場の提供を行うとともに、学校と連携した出前講座を実施												
			図書館…「1日図書館体験」「おはなしの会」「ブックスタート事業」「学校ブックフェスティバル」等の実施	● 入館者数 本館204,703人	-	● 入館者数 本館205,874人 (※別表5)	-	● 入館者数 本館198,878人 (※別表5)	-					図書課	
			総合博物館…「ジュニア科学講座」等の実施	● 普及講座 293回実施	-	● 普及講座 240回実施	-	● 普及講座 235回実施	-					総合博物館	
			文学館・美術館…小学生向け「文学講座」「美術講座」等の実施	● 《文学館》小中学生 入館者数 1,111人 《美術館》小中学生 入館者数 1,093人	-	● 《文学館》小中学生 入館者数 1,491人 《美術館》小中学生 入館者数 1,686人	-	● 《文学館》小中学生 入館者数 857人 《美術館》小中学生 入館者数 1,369人	-					文学館・美術館	
			総合体育館…「バスケットボール教室」「トランポリン教室(春休み・夏休み)」「子ども体操教室(冬休み)」等の実施	● 利用者数 13,860人 小中学生 9,292人 高校生 4,568人	-	● 利用者数 13,682人 小中学生 8,896人 高校生 4,786人	-	● 利用者数 12,850人 小中学生 7,548人 高校生 5,302人	-					生涯スポーツ課	
			高島小学校温水プール市民開放	● 利用者数 14,399人 小中学生 14,173人 高校生 226人	-	● 利用者数 11,618人 小中学生 11,429人 高校生 189人	-	● 利用者数 9,491人 小中学生 9,135人 高校生 356人	-						
29	小樽市地域子供会育成連絡協議会との取組	事業の継続と充実	遊びを通じての仲間づくりや子どもの社会性を育み、地域子供会リーダーを養成するため、地域に根ざした活動や広域的な交流活動を行っている地域子供会への支援を実施 小樽ライオンズクラブ「少年の船」の実施	● 新潟県へ派遣(4泊5日、小学生21人)	-	● 新潟県へ派遣(4泊5日、小学生18人)	-	● 新潟県へ派遣(4泊5日、小学生19人)	-					青少年課	29
			*シニアリーダー養成研修	● 中学生10人 高校生2人参加	20	● 中学生8人 高校生3人参加	20	● 中学生11人 高校生2人参加	20						
			シニアリーダーの会「しらかば」の養成	● 補助金の交付	160	● 補助金の交付	160	● 補助金の交付	160						
			子供会体験農園の取組を実施												
			子ども会の交流会、子供会下の句かるた大会を開催												
			新年子ども会を開催	● 57人参加	13	● 63人参加	3	● 63人参加	9						
30	小樽市青少年センター運営協議会の取組	事業の継続と充実	関係機関・団体で構成する「小樽市青少年センター運営協議会」を核としており、青少年センターを拠点に、青少年非行の防止、有害環境の浄化、薬物等乱用防止対策など、地域ぐるみで青少年のためのより良い環境づくり対策における各種取組を実施											青少年課	30
			通常補導、特別補導など巡回補導を実施	● 695回実施 従事者 2,188人	3,603	● 692回実施 従事者 2,082人	3,717	● 706回実施 従事者 2,114人	3,680						
			有害環境浄化のための書店・コンビニエンスストア・ビデオレンタル店への立入調査を実施	● 22年7月実施	-	● 23年7月、11月実施	-	● 24年7月、11月実施	-						
			ビデオ等健全育成視覚教材の貸出しを実施	× 利用実績なし	-	× 利用実績なし	-	× 利用実績なし	-						
			各種研修会、「社会を明るくする運動」等啓発事業を実施	● 街頭パレード・セミナーや講演会、懇談会などを実施	-	● 街頭パレード・セミナーや講演会、懇談会などを実施	-	● 街頭パレード・セミナーや講演会、懇談会などを実施	-						
31	家庭児童相談室の取組	事業の継続、相談機能の充実及び他機関との連携強化	専任の相談員が本人や家族・学校などからの養育やいじめ・虐待など様々な相談に応じ、アドバイスや支援を実施	● 家庭児童相談 48件 本人相談 5件 (※別表7)	1,519	● 家庭児童相談 34件 本人相談 3件 (※別表7)	1,552	● 家庭児童相談 26件 本人相談 3件 (※別表7)	1,569					子育て支援課	31
32	児童館での取組	事業の継続と充実 児童館整備の検討	「塩谷児童センター」「いなきた児童館」「とみおか児童館」の効率的な運営を図るため、3館の運営業務を指定管理者に委託し、新規事業を実施するなど事業を充実	● 《塩谷児童センター》 利用延べ 9,334人 《いなきた児童館》 利用延べ 14,225人 《とみおか児童館》 利用延べ 11,381人 (※別表8-1、8-2、8-3)	7,155 7,009 5,918	● 《塩谷児童センター》 利用延べ 7,152人 《いなきた児童館》 利用延べ 12,000人 《とみおか児童館》 利用延べ 10,484人 (※別表8-1、8-2、8-3)	7,155 7,022 5,826	● 《塩谷児童センター》 利用延べ 7,946人 《いなきた児童館》 利用延べ 8,611人 《とみおか児童館》 利用延べ 9,319人 (※別表8-1、8-2、8-3)	7,062 7,047 5,842					子育て支援課	32

基本方針（２）母性並びに乳児及び幼児等の健康の確保及び増進

【基本施策 ア 子どもや母親の健康の確保】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） （22年度～26年度）	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
妊婦・乳幼児健康診査事業															
33	妊婦健康診査	事業の継続	妊婦中の健康管理の向上と妊婦中の異常を早期に発見し、適切な指導、処置を実施	● 受診件数 延べ12,381件	53,275	● 受診件数 延べ12,117件	53,180	● 受診件数 延べ11,531件	50,503					保健所	33
34	乳幼児健康診査（4か月児、10か月児）	事業の継続	乳児の成長発達を確認し、疾病や異常の早期発見、早期治療・療育に努めるとともに、育児に関する指導を行い、乳児の健康の保持・増進を図る。	● 《4か月児》 受診数 709人 (95.9%受診)  《10か月児》 受診数 882人 (97.0%受診)	4,013  968	● 《4か月児》 受診数 636人 (92.3%受診)  《10か月児》 受診数 712人 (97.3%受診)	3,625  1,904	● 《4か月児》 受診数 632人 (96.0%受診)  《10か月児》 受診数 858人 (97.5%受診)	3,665  1,722					保健所	34
35	1歳6か月児健康診査	事業の継続	幼児の成長発達を確認し、疾病や異常の早期発見、早期治療・療育に努めるとともに、育児に関する指導を行い、幼児の健康の保持・増進を図る。	● 受診数 720人 (96.5%受診)	1,523	● 受診数 733人 (97.0%受診)	2,429	● 受診数 649人 (97.7%受診)	2,237					保健所	35
36	3歳児健康診査	事業の継続	幼児の成長発達を確認し、疾病や異常の早期発見、早期治療・療育に努めるとともに、育児に関する指導を行い、幼児の健康の保持・増進を図る。	● 受診数 772人 (99.5%受診)	1,559	● 受診数 699人 (92.2%受診)	2,448	● 受診数 713 (97.7%受診)	2,281					保健所	36
歯科健診・フッ化物塗布事業等															
37	歯科健診・フッ化物塗布事業	事業の継続	子どもの歯科疾患の予防・早期発見のため、保健所において歯科健診を定期的に行うとともに、保育施設や児童福祉施設に出向いても実施	● 対象 28施設 受診数 1,431人 (※別表9)	70	● 対象32施設 受診数 1,514人 (※別表9)	70	● 対象32施設 受診数 1,518人 (※別表9)	70					保健所	37
38	保育施設巡回健康教育事業	事業の継続	児童の口腔衛生（歯みがきなど）に関する意識の啓発のため、歯科保健に関する絵と歯みがき指導を実施	● 対象 24施設 受講数 1,228人 (※別表9)	40	● 対象 25施設 受講数 1,193人 (※別表9)	40	● 対象 26施設 受講数 1,217人 (※別表9)	40					保健所	38
(4)	母子訪問指導事業			※No.4再掲	(4,050)	※No.4再掲	(4,162)	※No.4再掲	(3,604)					保健所	(4)
妊産婦、乳幼児健康教育、健康相談事業等															
39	総合健康相談	事業の継続	妊婦中から育児期を通じて、児童の疾病を早期に発見し、適切な治療に結びつけるとともに、適切な成長・発達ができるように総合的な相談を実施	● 年6回 相談件数 338件	163	● 年6回 延べ相談件数 394件	441	● 年6回 新規相談人数 292人 延べ相談人数 329人	485					保健所	39
40	まちかど子ども総合健康相談（カンガルークラブ）	事業の継続	地域において、保護者が気軽に育児や自分自身の悩みを相談し、地域との交流を図ることを目的に健康相談を実施	● 年24回（市内4か所） 相談件数 529件	353	● 年24回（市内4か所） 延べ相談数 539件	401	● 年24回（市内4か所） 新規相談人数 301人 延べ相談人数 492人	348					保健所	40
41	母親・両親教室	事業の継続	妊産婦にある母親及びその家族に対し、妊婦出産育児に関する知識を習得させ、健全な母性及び父性の育成を目指して実施	● 母親教室 年12回 参加者 延べ123人	188	● 母親教室 年12回 参加者 延べ100人	163	● 母親教室 年12回 新規参加者 70人 延べ参加人数 103人	165					保健所	41
42	幼児教室（やんちゃクラブ）	事業の継続	言語・精神面及び社会性において、経過観察が必要な子どもや親子関係・養育環境等で支援が必要な母子に対して集団・個別支援を実施	● 年2回 延べ214人	472	● 年2回 延べ191人	492	● 年2回 新規参加者 17組 延べ参加組数 75組	482					保健所	42
43	発達相談	事業の継続	言語・社会性・母子関係について、適切な助言指導を行い健全な成長発達を促すことを目的に個別相談を実施	● 年48回 相談件数 140件	705	● 年48回 相談件数 142件	706	● 年48回 新規相談人数 106人 延べ相談人数 130人	706					保健所	43
44	テレフォン育児悩みごと相談	事業の継続	育児やしつけなど、気軽に相談できるよう電話相談を実施	● 年49回 相談件数408件	-	● 年50回 相談件数298件	-	● 年50回 延べ相談人数 288人 延べ相談件数 308件	-					保健所	44
45	各種予防接種事業	法定予防接種の継続	子どもは悪病から体を守る免疫力が大人のように十分備わっていないため、様々な感染症にかかります。個人の感染予防とともに集団生活の場における流行を防止するため、予防接種の重要性を広く周知し、接種率の維持・向上に努めます。	● BCG 728人 三種混合 3,031人 二種混合 734人 ポリオ 1,444人 麻疹・風しん 第1期 703人 第2期 709人 第3期 804人 第4期 811人	59,617	● BCG 653人 三種混合 2,870人 二種混合 731人 ポリオ 1,109人 麻疹・風しん 第1期 646人 第2期 720人 第3期 782人 第4期 851人	58,097	● BCG 589人 三種混合 2,228人 二種混合 745人 生ポリオ 465人 麻疹・風しん 第1期 687人 第2期 774人 第3期 760人 第4期 844人 不活化ポリオ 2,513人 四種混合 517人	82,861				保健所	45	
46	助産施設運営費負担金	事業の継続	生活保護世帯や低所得世帯に対し、指定助産施設での出産費用の助成を実施	● 助成件数 30件	11,979	● 助成件数 31件	15,920	● 助成件数 26件	10,266					地域福祉課 子育て支援課	46

【基本施策 イ 食育の推進】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標(後期計画) (22年度～26年度)	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.		
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量	事業費
47	健康づくりのための栄養改善事業	事業の継続と実施内容の充実	妊産婦、乳幼児及び学童時に対し望ましい食生活を普及するために栄養相談(食育)を実施 幼児・学童期より親子で「食事づくり」を体験する機会を持つことにより「食」に親しみ、楽しい「食育」を学ぶことを目的に実施	●	2,489件	870	●	2,457件	907	●	2,475件	1,220	●	2,475件	1,220	保健所	47
				○	年3回 133人	46	○	年5回 124人	89	●	年5回 145人	110					
48	地区組織活動の支援	支援の継続とネットワークの充実	小樽食生活改善協議会の推進員を中心として、食育ボランティアの地区組織活動の支援やネットワークの強化の促進	●	年1回開催 参加者 53人	20	●	年1回開催 参加者 41人	20	●	年1回開催 参加者 41人	20				保健所	48
49	離乳食講習会	事業の継続と内容の充実	乳児期の離乳食の進め方や口腔機能の発達を促す食育支援を行います。	●	年5回 46人	50	●	年4回 46人	54	●	年6回 98人	54				保健所	49
50	学校給食内容充実事業	事業の継続と拡大、バイキング方式導入の検討	子どもの食に関する自己管理能力を育むため、セレクトメニューの導入を実施	●	全小中学校で実施	-	●	全小中学校で実施	-	●	全小中学校で実施	-				学校給食課	50
51	食育推進事業	事業の継続	児童・生徒の望ましい食生活の形成につながる学校給食を通じての食育の推進、「学校給食だより」の発行や保護者を対象にした給食試食会や食育講座の開催	●	給食だより年10回 試食会81回1,214人	130	●	給食だより年10回 試食会59回963人	123	●	給食だより年10回 試食会64回1,042人	122				学校給食課	51

【基本施策 ウ 思春期保健対策の充実】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標(後期計画) (22年度～26年度)	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.		
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量	事業費
52	思春期保健相談事業	事業の継続	思春期における性的関心や心身の変化や悩みなどに関し、思春期の子どもや家族などの心身の安定を図るため、専門の相談窓口を設け電話や来所による相談を実施	●	年49回実施 計35件 電話相談 15件 来所相談 19件 訪問 1件	-	●	年50回実施 計44件 電話相談 26件 来所相談 14件 訪問 4件	9	●	年50回実施 計41件 電話相談 21件 来所相談 19件 訪問 1件	3			保健所	52	
53	思春期健康保健教育	事業の継続	小・中学校や高等学校と連携し、喫煙や薬物、性や性感染症予防に関する正しい知識の普及等を図るため、医師等が健康保健教育を実施	●	小・中学校 年18回実施 参加者1,420人	-	●	小・中高等学校 年29回実施 参加者1,522人	-	●	小・中高等学校 年30回実施 参加者1,644人	-				保健所	53
54	小・中学校での取組 ・性教育の充実	性教育に関する研修の充実、授業実践交流の継続	「研究資料」の発行、授業実践交流を実施、講演会を実施	●	性教育研究会による 授業実践交流1回実施	-	●	性教育研究会による 授業実践交流1回実施	-	●	性教育研究会による 授業実践交流1回実施	-				指導室	54
55	健康教育の推進	健康教育に関する研修の充実、関係機関との連携の充実	「研究資料」の発行、薬物乱用防止教室実施の啓発	●	小学校 14校、 中学校 14校で実施	-	●	小学校 14校、 中学校 11校で実施	-	●	小学校 15校、 中学校 10校で実施	-				指導室	55

【基本施策 エ 小児医療の充実】

(事業費単位：千円)

No.	事業名	事業計画目標(後期計画) (22年度～26年度)	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.	
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分			事業量
56	乳幼児への医療助成事業 ・乳幼児医療助成事業	事業の継続	乳幼児等の健康の増進と保持を図ることを目的に、その家庭の負担を軽減するため、医療費の一部を助成	●	【助成実績】 延69,236件	120,299	●	【助成実績】 延71,203件	132,296	●	【助成実績】 延68,644件	132,648			保健所	56
57	小児慢性特定疾患治療対策	事業の継続	慢性特定疾患児の医療費負担を軽減するため、医療費を給付	●	【給付実績】 81件	道費	●	【給付実績】 102件	道費	●	【給付実績】 108件	道費			保健所	57
58	未熟児養育医療事業	事業の継続	指定養育医療機関で未熟児が入院治療を受ける際に、医療費負担を軽減するため、自己負担額の公費負担を実施	●	【給付実績】 延84件	7,579	●	【給付実績】 延81件	7,473	●	【給付実績】 延59件	6,383			保健所	58
59	身体障害児育成医療事業	事業の継続	指定医療機関で身体に障がいのある子どもに対して、生活機能を取り戻すために必要な医療費を給付	●	【給付実績】 42件	道費	●	【給付実績】 45件	道費	●	【給付実績】 36件	道費			保健所	59
60	小児救急医療体制の整備	事業の継続	二次医療圏を単位として、地域の小児科を有する病院が休日における二次医療・救急に対応	●	夜間・日曜・祝日等の診療	9,321	●	夜間・日曜・祝日等の診療	9,159	●	夜間・日曜・祝日等の診療	9,243			保健所	60

基本方針（３）子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

【基本施策 ア 次代の親の育成】

№	事業名	事業計画目標（後期計画） （22年度～26年度）	事業実施内容	（事業費単位：千円）												所管課	№
				22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績					
				区分	事業費	区分	事業費	区分	事業費	区分	事業費	区分	事業費				
61	小・中学校、高等学校と幼稚園・保育園との交流 ・小・中学校での取組	事業の継続と拡大	幼稚園・保育園と小・中学校児童生徒との学校行事や日常での相互交流を実施	● 保育所地域活動事業として民間保育所3か所で異年齢児交流を実施 小学校7校 中学校1校で実施	540	● 保育所地域活動事業として民間保育所3か所で異年齢児交流を実施 小学校11校で実施	540	● 保育所地域活動事業として民間保育所3か所で異年齢児交流を実施 小学校11校で実施	540						子育て支援課	61	
			幼稚園児・保育園児の学校授業参観を実施	● 体験入学を実施 小学校25校	-	● 体験入学を実施 小学校25校	-	● 体験入学を実施 小学校25校	-						指導室		
62	・ インターンシップ等を活用した交流促進	事業の継続	高校生のインターンシップやボランティア活動の場として幼稚園、保育所、児童福祉施設が活用されており、こうした機会を利用した高校生と乳幼児との交流を実施	● 公立保育所6か所で市内の高校生を受け入れ	-	● 公立保育所6か所で市内の高校生を受け入れ	-	● 公立保育所6か所で市内の高校生を受け入れ	-						子育て支援課	62	
(20)	保育所地域活動事業			※№20再掲	(1,563)	※№20再掲	(1,526)	※№20再掲	(1,530)						子育て支援課	(20)	

【基本施策 イ 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備】

№	事業名	事業計画目標（後期計画） （22年度～26年度）	事業実施内容	（事業費単位：千円）												所管課	№
				22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績					
				区分	事業費	区分	事業費	区分	事業費	区分	事業費	区分	事業費				
63	指導方法の向上	事業の継続と充実	補充的・発展的学習や習熟度別学習等の実施	● 全小中学校で実施	-	● 全小中学校で実施	-	● 全小中学校で実施	-						指導室	63	
			教育機器の活用及び指導方法の工夫改善	● 研修会の実施6回 参加者88人	-	● 研修会の実施4回 参加者74人	-	● 研修会の実施3回 参加者48人	-								
			A L T（外国語指導助手）を活用した外国語・国際理解教育の推進	● 小学校 17校35回、 中学校 全校で実施	-	● 小学校 15校35回、 中学校 全校で実施	-	● 小学校 14校31回、 中学校 全校で実施	-								
			学力テスト等による学力の状況把握、指導と評価の改善	● 全小中学校で実施	-	● 全小中学校で実施	-	● 全小中学校で実施	-								
			「研究資料」や「手引」の発行、研修会の実施、授業交流会の実施	● 「研究資料」毎月発行 ・「研修会」15回実施 ・「授業交流会」全小中学校で実施	-	● 「研究資料」毎月発行 ・「研修会」21回実施 ・「授業交流会」全小中学校で実施	-	● 「研究資料」毎月発行 ・「研修会」（指導方法工夫改善）22回実施 ・「授業交流会」全小中学校で実施	-								
64	教員の指導力の向上	事業の継続と充実	研修会の実施、「研究資料」の発行	● ・市教委主催研修会42講座実施 ・「研究資料」23号発行	-	● ・市教委主催研修会52講座実施 ・「研究資料」15号発行	-	● ・市教委主催研修会49講座実施 ・「研究資料」21号発行	-					指導室	64		
			連携の強化と充実	● 小学校教育との円滑な接続のため保育所児童の就学に際し資料等により小学校と情報を共有	-	● 保育所児童の就学に際し資料等により小学校と情報を共有	-	● 保育所児童の就学に際し資料等により小学校と情報を共有	-					子育て支援課			
65	心の教育の充実	事業の継続と充実	道徳教育の全体計画の整備 学級の指導計画（整備中）	● 「全体計画」は全小中学校で整備	-	● 「全体計画」は全小中学校で整備	-	● 「全体計画」は全小中学校で整備	-					指導室	65		
			「研究資料」の発行、心のノートの活用を指導	● 研究資料作成	-	● 研究資料作成	-	● 研究資料作成	-								
			体験的な活動等との関連を図った道徳の時間の指導の充実	● 校長会等での指導	-	● 校長会等での指導	-	● 校長会等での指導	-								
66	体験的学習の充実	事業の継続と充実	社会福祉施設との交流、清掃活動等を通じた社会体験学習の推進	● 小学校13校、 中学校 9校で実施	-	● 小学校18校、 中学校 9校で実施	-	● 小学校13校、 中学校10校で実施	-					指導室	66		
			おたる自然の村等の活用による自然体験学習の推進	● 小学校22校、 中学校6校で実施	-	● 小学校23校、 中学校 8校で実施	-	● 小学校24校、 中学校 6校で実施	-								
			国際感覚を育てることを目的とした姉妹（友好）都市間の少年少女使節団交流	● ソウル特別市江西区サッカー少年使節団の受入 小学生15名	359	● 小樽市少年少女使節団ダニーデン市派遣 中学生8名 ● ダニーデン市少年少女使節団の受入れ 高校生3名	814	● ナホトカ市サッカー少年使節団の受入 中学生13名 ● 小樽市少年少女使節団ダニーデン市派遣 中学生6名 ● ソウル特別市江西区少年少女使節団の受入 小学生10名	587	673	533					指導室	
67	教育相談体制の充実	事業の継続と相談機能の充実	子どもの臨床心理に關して専門的な知識及び経験を有する者で、子どもが抱える悩みや不安等の解消やいじめ・不登校などの生徒指導上の課題の未然防止や改善を図ることを目的に学校及び市教委にスクールカウンセラーを配置	● 6名配置 （市費1名、道費6名） 相談件数639件 相談回数 751件	-	● 6名配置 （市費1名、道費6名） 相談件数824件 相談回数930件	-	● 6名配置 （市費1名、道費6名） 相談件数769件 相談回数809件	-					指導室	67		
			相談窓口の一本化と市民への周知、他機関との連携	● 教育研究所を窓口として実施	-	● 教育研究所を窓口として実施	-	● 教育研究所を窓口として実施	-								
(31)	児童児童相談所の取組			※№31再掲	1,519	※№31再掲	1,552	※№31再掲	1,569					子育て支援課	(31)		
68	体育授業の充実	事業の継続と充実及び新体力テストの実施の検討	研究授業の公開、研究資料の発行、充実及び新体力テストの実施の検討	● 全小中学校で実施	-	● 全小中学校で実施	-	● 全小中学校で実施	-					指導室	68		
69	運動部活動の充実（中学校）	取組の継続	運動部活動への地域の指導者の活用	● 地域指導者の活用 8校	-	● 地域指導者の活用 6校	-	● 地域指導者の活用 3校	-					指導室	69		

70	就学時・定期健康診断の充実	● 事業の継続と医師会、歯科医師会、学校薬剤師会等関係機関との連携	就学時健康診断、定期健康診断による疾病等の早期発見、早期治療 検診結果の家庭通知による学校と家庭が連携した健康教育の推進	● 就学時健診 764人 定期健康診断 8,329人	8,026	● 就学時健診 784人 定期健康診断 8,329人	7,548	● 就学時健診 798人 定期健康診断 8,123人	7,838						学校教育課	70
(65)	・ 健康教育の推進			※No.55再掲	(-)	※No.55再掲	(-)	※No.55再掲	(-)						保健課	(65)
71	信頼に応える学校づくり	◇ 取組の継続と評価の公開	学校評議員の設置、活用による開かれた学校づくり、地域に根ざした特色ある学校づくり 外部人材等を活用した教育活動の充実 学校の教育目標・教育方針等のホームページへの掲載 教員の自己評価と学校運営の外部評価の実施	● 公開授業の実施 金小中学校で実施	-	● 公開授業の実施 金小中学校で実施	-	● 公開授業の実施 金小中学校で実施	-						指導課	71
72	危機管理体制の取組	◇ 取組の継続と充実	危機管理マニュアルの作成及び防犯訓練の実施、資料の作成配布 通学路の安全点検及び通学路安全マップの作成	● マニュアル41校作成、防犯 教員小学校9校、中学校5校 で開講	-	● マニュアル41校作成、防犯 教員小学校21校、中学校12 校で開講	-	● マニュアル40校作成、防犯 教員小学校24校、中学校14 校で開講	-						学校教育課 危機管理課	72
73	学校施設の整備	◇ 事業の継続	学校施設の耐震化整備 (耐震診断・実施設計・耐震補強工事)の実施 学校施設の改修整備 学校施設の改築・新増築(耐力度調査、測量、地質調査、実施設計、改築・新増築工事)の実施	● 小学校3校、中学校2校の 耐震補強工事 中学校2校の実施設計 小学校2校の耐震診断	561,215 22,911 6,363	● 小学校2校、中学校2校の 耐震補強及び大規模改 造工事 小学校2校の実施設計 小学校3校、中学校1校の 耐震診断	899,385 22,302 8,383	● 小学校1校、中学校2校の 耐震補強及び大規模改 造工事 小学校1校の実施設計 小学校3校、中学校1校の 耐震診断	579,555 8,032 -						総務管理課	73
74	幼稚園教育の充実	◇ 事業の継続	各幼稚園で特色あるカリキュラムの編成	● 15幼稚園で実施	-	● 15幼稚園で実施	-	● 15幼稚園で実施	-						学校教育課	74
75	私学(幼稚園)振興補助金の交付	◇ 事業の継続	学校法人が運営する幼稚園に対し幼稚園教育の充実のため補助金の交付	● 15幼稚園 1,216人	5,472	● 15幼稚園 1,207人	5,432	● 15幼稚園 1,186人	5,337						学校教育課	75
76	幼稚園就園奨励費補助金の交付	◇ 事業の継続	保護者の負担軽減を図るため保育料の減免を行う幼稚園に対し補助金の交付	● 20幼稚園 1,109人	111,169	● 24幼稚園 1,154人	121,200	● 22幼稚園 1,133人	121,409						学校教育課	76
77	幼稚園障害児指導費補助金の交付	◇ 実施の継続	ノーマライゼーションの理念のもと障がい児受け入れに取り組んでいる幼稚園に対し補助金の交付	● 6幼稚園 16人	384	● 3幼稚園 13人	312	● 4幼稚園 15人	360						学校教育課	77

【基本施策 ウ 家庭や地域の教育力の向上】

No.	事業名	事業計画目標(後期計画) (22年度～26年度)	事業実施内容	22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績		所管課	No.
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分		
78	P.T.A活動の推進	◇ 事業の継続と充実	地域や学校と連携した文化・スポーツ・ボランティア活動の実施 研究大会、ブロック研究会等各種研修会の開催 「子ども110番の家」など子どもの安全を守る取組 県P広報誌や市P選だよりの発行 社団運動参加協力、街頭指導、地域の祭典補導などの実施	● 地域子ども教室実施 25校 絵本の読みかせ6校	210	◇ 事業番号26の教育支援 活動推進事業に統合	● 研修会 9回開催 参加者 約1,300人	210	● 研修会 6回開催 参加者 約1,100人	210	◇ 事業番号26の教育支援 活動推進事業に統合	● 研修会 6回開催 参加者 約1,030人		生涯学習課	78
				● 通学路点検 27校PTA 校区内10→27校 「子ども110番の家」 全市的に実施		● 通学路点検 27校PTA 校区内10→27校 「子ども110番の家」 全市的に実施		● 通学路点検 26校PTA 校区内10→26校 「子ども110番の家」 全市的に実施			● 通学路点検 26校PTA 校区内10→26校 「子ども110番の家」 全市的に実施				
				● 「市P選だより」2号 発行 「PTAだより」各 校で発行		● 「市P選だより」2号 発行 「PTAだより」各 校で発行		● 「市P選だより」2号 発行 「PTAだより」各 校で発行			● 「市P選だより」2号 発行 「PTAだより」各 校で発行				
				● 各学校地域での実施		● 各学校地域での実施		● 各学校地域での実施			● 各学校地域での実施				



26)	子どもの居場所づくりの推進			※No.26～27再掲	(291)	※No.26～27再掲	(855)	※No.26～27再掲	(1,000)										生涯学習課	26)	
29)	小樽市地域子供会育成連絡協議会の取組			※No.29再掲	(193)	※No.29再掲	(183)	※No.29再掲	(189)											青少年課	29)
79)	スポーツ少年団の取組	◆事業の継続と拡大	加東競技団体との連絡調整や育成指導を図り、「スポーツテスト会(夏・冬)」「リーダー合宿研修会」等の事業を実施	●	9種目 20団体 366名	-	●	9種目 18団体 301名	-	●	8種目 16団体 229名	-								生涯スポーツ課	79)
80)	総合型地域スポーツクラブの設立	◆マスタープランの作成 ◆総合型地域スポーツクラブの設立	広報・調査活動、スポーツ教室などの実施	●	H22.4.3 小樽西部地区スポーツクラブ設立	-	●	H22年4月3日に小樽西部地区スポーツクラブが設立され、若原中央小学校を拠点とし、小樽青年協会や小樽市スポーツ推進委員会等の支援に支えられ、事業を行っている。	-	●	H22年4月3日に小樽西部地区スポーツクラブが設立され、若原中央小学校を拠点とし、小樽青年協会や小樽市スポーツ推進委員会等の支援に支えられ、事業を行っている。	-								生涯スポーツ課	80)

基本方針(4) 子育てを支援する生活環境の整備

【基本施策 ア 良質な住宅の確保】

No.	事業名	事業計画目標(後期計画) (22年度～26年度)	事業実施内容	(事業費単位:千円)										所管課	No.								
				22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績											
区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費									
81	公営住宅でのファミリー向け住戸の供給	◆市営オタモイ住宅3号棟全45戸のうち3LDK4戸 ◆市営オタモイ住宅4号棟全45戸のうち3LDK4戸 ◆市営若竹住宅2号棟全40戸のうち3LDK10戸 ◆市営若竹住宅1号棟全49戸のうち3LDK6戸	広くゆとりのある、ファミリー向け住戸を有する良質な公営住宅の建設・誘致を推進	●	うち3LDK4戸	338,557	×	事業完了	-	×	事業完了	-								民間住宅課	81		
			H21.6竣工 H22.8竣工	-	未実施	-	●	うち3LDK4戸	266,463	●	うち3LDK4戸	191,656											
			H23.6竣工 H24.8竣工	●	うち3LDK10戸	486,140	×	事業完了	-	×	事業完了	-											
			H22.3竣工 H23.3竣工	-	未実施	-	未実施	-	●	うち3LDK6戸	182,207												
82	住宅の情報提供や相談機能の充実	◆事業の継続	公営・民間住宅についての情報提供方針の検討と仕組みづくりを進めるとともに、市の住宅相談窓口の一本化等による相談機能の充実	-	情報収集	-	-	情報収集	-	-	情報収集	-								民間住宅課	82		

【基本施策 イ 良好な居住環境の確保】

No.	事業名	事業計画目標(後期計画) (22年度～26年度)	事業実施内容	(事業費単位:千円)										所管課	No.						
				22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績									
区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費							
83	安心して利用できる広場の整備	◆事業の継続	市営住宅の建設に伴い、子どもからお年寄りまで安心して利用できる広場の整備を実施	×	実績なし	-	×	実績なし	-	×	実績なし	-								民間住宅課	83
84	シックハウス対策	◆事業の継続	公共施設新設・改修時の実施、既存公共施設でのシックハウス対策の実施	●	10件(手宮公園トイレ建築工事他9件)	94,426	●	14件(市営住宅オタモイ4号棟他13件)	1,161,884	●	11件(市営住宅オタモイ4号棟他10件)	1,376,713								民間住宅課 環境保健課	84

【基本施策 ウ 安全な道路交通環境及び安心して利用できる公共施設の整備】

No.	事業名	事業計画目標(後期計画) (22年度～26年度)	事業実施内容	(事業費単位:千円)										所管課	No.							
				22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績										
区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費								
85	交通安全施設の整備	◆事業の継続	道路標識、カーブミラー、区画線、ガードレールなどの交通安全施設の設置・補修	●	(※別表10)	28,150	●	(※別表10)	26,148	●	(※別表10)	23,958								建設事業課	85	
86	信号機、横断歩道等の設置	◆事業の継続	小中学校、PTA、町内会など地域住民からの信号機、横断歩道などの設置要望等を踏まえ、小樽警察署へ要望・要請を実施	●	【実施状況】2件	-	●	【実施状況】0件	-	●	【実施状況】0件	-								生活安全課	86	
87	小樽公園の再整備	◆平成21年度から休止している小樽公園の再整備について、平成25年度から再開し、施設更新やバリアフリー化を進める。	小樽公園再整備計画を策定し、この計画に基づき施設の更新やバリアフリー化を視野に入れ小樽公園の再整備を進めます。	-	未実施	-	-	未実施	-	-	未実施	-								公園緑地課	87	
88	公園施設のバリアフリー化	◆計画的かつ段階的にトイレや駐車場等の公園施設のバリアフリー化を進める。	公園利用者に配慮し、トイレ、駐車場、園路等の公園施設のバリアフリー化を推進	●	1箇所(手宮公園トイレ増設等)	30,130	-	未実施	-	-	未実施	-								公園緑地課	88	
89	公園施設の更新	◆新たに策定する公園施設の長寿命化計画に基づき、老朽化した遊具等の公園施設の更新を段階的に進行。	子どもなどが安心して公園施設を利用してもらうために、耐用年数が過ぎ老朽化している遊具等の公園施設について長寿命化計画を策定し、段階的に公園施設の更新を進めます。	-	情報収集	-	●	公園施設長寿命化計画策定調査 朝里川公園 遊具更新 住吉公園 公園施設整備	7,928 5,964 19,400	●	公園施設長寿命化計画策定調査	7,665								公園緑地課	89	
	旧国鉄手宮線の整備	◆平成13年度の整備に引き続き、平成24年度から旧国鉄手宮線の整備を行う。	平成21年度に策定された旧国鉄手宮線の活用方針に基づき、散策路と広場を中心に、中央道から総合博物館までの区間の整備を行います。				●	用地取得・実施設計	194,418													
90	公共施設のバリアフリー化、授乳室・トイレ等の整備	◆公共施設の新設又は改修時の整備促進	公共施設の新設又は改修時において、バリアフリー新法等に基づくバリアフリー化や利用目的に対応した授乳室・トイレ等子育て世代に配慮した整備を推進	●	2件(手宮公園トイレ事業、旧色内ステーション整備)	19,583	●	1件(市営住宅オタモイ4号棟)	234,465	●	1件(市営住宅オタモイ4号棟)	191,835									民間住宅課	90
91	街路灯整備助成金	◆事業の継続	通学路等道路における防犯と交通安全を図るため、街路灯の設置、改良及び維持管理を行う町内会等の団体に対して助成金を交付	●	整備補助金 町会延36件 維持管理補助金 204団体	4,047 46,000	●	整備補助金 町会延58件 維持管理補助金 203団体	4,785 46,900	●	整備補助金 町会延52件 維持管理補助金 202団体	3,816 49,900								庶務課	91	

基本方針（５）職業生活と家庭生活との両立の推進

【基本施策 ア 多様な働き方の実現と働きやすい環境づくりの整備】

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） （22年度～26年度）	事業実施内容	（事業費単位：千円）												所管課	No.			
				22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績								
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費					
92	企業への啓発	○ 事業の継続	「労働実態調査」で、育児休暇実施状況を把握し、育児休業関連資料により市内企業への啓発促進	●	調査回答 254件	118	●	調査回答 265件	118	●	調査回答 277件	116							商業労務課	92
93	男女平等参画情報誌の発行	○ 事業の継続	男女が抱える様々な問題について、共に考え、行動するきっかけを作り、市民一人一人に男女平等参画の意識が高められる情報を提供するため、男女平等参画情報誌「ばるねっと」を発行	●	年1回 発行部数 5,000部	314	●	年1回 発行部数 5,000部	211	●	年1回 発行部数 5,000部	211							男女平等参画課	93
94	男女平等参画セミナーの開催	○ 事業の継続	社会のあらゆる分野において男女が対等なパートナーとして参画できる社会の実現をめざして、これにかかわる学習をすることを目的に「男女平等参画セミナー」を開催	●	年4回 参加者86人	74	●	年4回 参加者93人	163	●	年3回 参加者71人	230							男女平等参画課	94
95	男女参加型講座の開催	○ 事業の継続	従来の男女の固定的な役割分担をなくするため、生活講座の参加者を原則男女共にし、男性の参加を促進（男性固定の講座を中止し、生活講座の対象を男女共にした）	○	年35回 参加者72人	168	●	年39回 参加者82人	192	●	年16回 参加者19人	96							市民文化センター	95
96	男女平等参画推進講演会の開催	○ 事業の継続	男女平等参画社会の実現に向けて解決すべき課題を広く問題提起し、市民のみならずとも考えることを目的に開催	●	年1回 参加者 110人	99	●	年1回 参加者102人	90	●	年1回 参加者137人	88							男女平等参画課	96
97	小・中学校での取組	○ 取組の継続と充実	男女平等の視点に立った学校行事の運営や児童・生徒会活動の促進  性別にとらわれず、児童生徒の個性を尊重する教育・進路指導の充実  男女平等の視点に立った教員向け指導資料の作成	●	全小中学校で実施	-	●	全小中学校で実施	-	●	全小中学校で実施	-							指導課	97

【基本施策 イ 仕事と子育ての両立の推進】

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） （22年度～26年度）	事業実施内容	（事業費単位：千円）												所管課	No.			
				22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績								
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費					
(1)	一時保育事業			※No.1再掲	(6,275)		※No.1再掲	(6,020)		※No.1再掲	(5,424)								子育て支援課	(1)
(2)	放課後児童健全育成事業			※No.2再掲	(93,943)		※No.2再掲	(100,674)		※No.2再掲	(104,672)								生涯学習課	(2)
(3)	幼稚園の保育サービス			※No.3再掲	(-)		※No.3再掲	(-)		※No.3再掲	(-)								学校教育課	(3)
(4)	ファミリーサポートセンター事業			※No.4再掲	(-)		※No.4再掲	(3,162)		※No.4再掲	(5,905)								子育て支援課	(4)
(5)	病児・病後児保育			※No.5再掲	(-)		※No.5再掲	(-)		※No.5再掲	(-)								子育て支援課	(5)
(6)	特級児童の解消			※No.6再掲	(-)		※No.6再掲	(-)		※No.6再掲	(-)								子育て支援課	(6)
(15)	延長保育事業			※No.15再掲	(22,856)		※No.15再掲	(22,657)		※No.15再掲	(25,299)								子育て支援課	(15)
(16)	遅れ明け保育事業			※No.16再掲	(22,940)		※No.16再掲	(24,822)		※No.16再掲	(24,780)								子育て支援課	(16)
(17)	休日保育事業			※No.17再掲	(1,947)		※No.17再掲	(1,945)		※No.17再掲	(1,993)								子育て支援課	(17)
(18)	障がい児保育			※No.18再掲	(8,140)		※No.18再掲	(11,673)		※No.18再掲	(12,390)								子育て支援課	(18)
(22)	認可外保育施設支援事業			※No.22再掲	(6,040)		※No.22再掲	(5,950)		※No.22再掲	(4,660)								子育て支援課	(22)
(92)	企業への啓発			※No.92再掲	(118)		※No.92再掲	(116)		※No.92再掲	(116)								商業労務課	(92)
(93)	男女平等参画情報誌の発行			※No.93再掲	(314)		※No.93再掲	(211)		※No.93再掲	(211)								男女平等参画課	(93)

基本方針（６）子どもたちの安全の確保

【基本施策 ア 子どもたちを交通事故から守るための活動の推進】

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） （22年度～26年度）	事業実施内容	（事業費単位：千円）												所管課	No.			
				22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績								
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費					
98	交通安全指導・啓発の取組	○ 事業の継続と充実	小樽市交通安全運動推進委員会による関係機関の連携と啓発運動の実施  地域や学校と連携した「交通安全教室」「自転車教室」の開催  通学路の安全対策と交通安全指導員の配置 交通安全単任員による地域での交通安全運動の推進と普及  シートベルト、チャイルドシートの普及啓発活動	●	【実施状況】 64回	2,008	●	【実施状況】 125回	1,769	●	【実施状況】 100回	1,558							生活安全課	98
(85)	交通安全施設の整備			※No.85再掲	(28,150)		※No.85再掲	(26,148)		※No.85再掲	(23,958)								建設課	(85)
(86)	番号機、横断歩道等の設置			※No.86再掲	(-)		※No.86再掲	(-)		※No.86再掲	(-)								生涯安全課	(86)
(91)	街路灯整備助成金			※No.91再掲	(50,047)		※No.91再掲	(51,685)		※No.91再掲	(53,716)								建設課	(91)

【基本施策 イ 子どもたちを犯罪等の被害から守るための活動の推進】

No.	事業名	事業計画目標(後期計画) (22年度～26年度)	事業実施内容	(事業費単位:千円)												所管課	No.																		
				22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績																							
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費																				
99	犯罪等の被害から守るための取組	事業の継続と充実	PTAが進める「子ども110番の家」についての支援 小中学生への防犯ブザーの貸出や学校での通学指導や防犯講習の実施による防犯意識の啓発 学校や地域への犯罪等に関する情報の提供 ボランティアによる昼下校時の防犯パトロールの実施	● 「子ども110番協力の家」ステッカー1,400枚を特製(各単位PTA・地域町内会配布用等)	100	● 「子ども110番協力の家」ステッカー1,400枚を特製(各単位PTA・地域町内会配布用等)	100	● 「子ども110番協力の家」ステッカー1,400枚を特製(各単位PTA・地域町内会配布用等)	100	● 防犯ブザー貸与863組	-	● 防犯ブザー貸与771組	-	● 防犯ブザー貸与793組	-	● 通学編等パトロールボランティア7構成講習会2校で実施	-	● 未実施(北海道主催のため)	-	● 未実施(北海道主催のため)	-	● 随時	-	● 随時	-	● 随時	-	● 34校で実施	-	● 24校で実施	-	● 24校で実施	-	生涯学習課	99
(31)	家庭児童相談室の取組			※No.31再掲	(1,519)	※No.31再掲	(1,552)	※No.31再掲	(1,569)																								子育て支援課	(31)	
(67)	教育相談体制の充実			※No.67再掲	(-)	※No.67再掲	(-)	※No.67再掲	(-)																								福祉課	(67)	
(72)	危機管理体制の取組			※No.72再掲	(-)	※No.72再掲	(-)	※No.72再掲	(-)																								指導室ほか	(72)	

基本方針(7) 要保護児童への対応などきめ細かな取組の推進

【基本施策 ア 児童虐待防止対策の充実】

No.	事業名	事業計画目標(後期計画) (22年度～26年度)	事業実施内容	(事業費単位:千円)												所管課	No.																	
				22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績																						
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費																			
100	児童虐待防止対策の推進	事業の継続と充実	児童虐待の予防や早期発見・早期解決のため、関係団体による「小樽市要保護児童対策地域協議会」を開催し、連携と相互協力による支援対策を推進	● 協議会1回開催	-	● 協議会1回開催	-	● 協議会1回開催	-																								子育て支援課	100
101	ネットワーク(ケース)会議の開催	事業の継続と充実	虐待事例ごとに学校、保育所、幼稚園、保健所、民生児童委員、児童相談所など、関係者によるケース検討会議を開催し、児童に関する情報交換を通じて、援助体制について検討し、相談・支援・保護等適切な対応を実施	● ケース検討会議26回開催	-	● ケース検討会議22回開催	-	● ケース検討会議16回開催	-																								子育て支援課	101
102	研修、広報・啓発活動の実施	事業の継続と充実	虐待防止のためのセミナー、研修の開催、各種啓発資料の配布	● セミナー開催 広報チラシ配布	14	● セミナー開催 啓発パネル表示	7	● セミナー開催 啓発パネル表示	-																								子育て支援課	102
103	児童虐待予防の取組	事業の継続と充実	学校、幼稚園、保育所、保健所など子どもと直接関わる場や各種相談窓口など、育児相談機能の充実、教員向け啓発資料の配布、児童生徒向け啓発資料の配布	● ※No.6再掲 ※No.31再掲 ※No.39～44再掲 ※No.52再掲 ※No.67再掲	-	● ※No.6再掲 ※No.31再掲 ※No.39～44再掲 ※No.52再掲 ※No.67再掲	-	● ※No.6再掲 ※No.31再掲 ※No.39～44再掲 ※No.52再掲 ※No.67再掲	-																								子育て支援課 子育て支援課 保健所 指導室	103

【基本施策 イ 母子家庭などひとり親家庭等の自立支援の推進】

No.	事業名	事業計画目標(後期計画) (22年度～26年度)	事業実施内容	(事業費単位:千円)												所管課	No.																	
				22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績																						
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費																			
104	自立支援事業の推進	事業の継続	母子自立支援員を配置し、母子家庭等の相談・自立支援体制の充実と自立への情報を提供	● 相談件数 592件	1,485	● 相談件数 549件	1,516	● 相談件数 430件	1,531																								子育て支援課	104
105	母子家庭福祉活動の支援	支援の継続	母子家庭福祉の充実のため、金の運営活動に対して補助し、母子家庭及び専業主婦に対して精神的安定と生活向上のため、その自立に必要な援助を実施	● 補助金交付	100	● 補助金交付	100	● 補助金交付	100																								子育て支援課	105
106	母子家庭自立支援給付金支給事業	支援の継続	母子家庭の母の安定雇用に必要な資格・免許取得、常用雇用促進のため、「自立支援教育訓練給付金」「高等職業訓練促進給付金」の給付事業を実施	● 【給付金】 ・自立支援教育訓練給付金 6件 64千円 ・高等職業訓練促進給付金 17件 18,330千円 ・入学支援給付一時金 4件 150千円	18,574	● 【給付金】 ・自立支援教育訓練給付金 1件 19千円 ・高等職業訓練促進給付金 23件 26,085千円 ・入学支援給付一時金 5件 150千円	26,254	● 【給付金】 ・自立支援教育訓練給付金 0件 0千円 ・高等職業訓練促進給付金 19件 23,386千円 ・入学支援給付一時金 4件 175千円	23,561																							子育て支援課	106	

107	生活支援事業の推進 ・ 母子福祉資金貸付事業	事業の継続	経済的な自立や子どもの就学などで資金が必要となった場合に、生活相談・資金貸付の受付を実施	※No.104再掲 母子相談件数 592件	(1,485)	※No.104再掲 母子相談件数 549件	(1,516)	※No.104再掲 母子相談件数 430件	(1,531)								子育て支援課	107
108	・ 災害遺児手当の支給	支給の継続	交通事故その他の不慮の災害により生計の中心となる者を失った子どもの養育費等の負担軽減を図るため、養育者に対し災害遺児手当を支給	● 支給件数 9件	720	● 支給件数 12件	728	● 支給件数 9件	768								子育て支援課	108
109	・ 児童扶養手当の支給	事業の継続	母子家庭等の生活の安定と援助のため、児童扶養手当を支給	● 支給件数 19,786件	790,292	● 支給件数 20,262件	803,674	● 支給件数 20,257件	801,135								子育て支援課	109
110	・ 母子生活支援施設の利用促進	事業の継続	母子家庭等の自立と親や子どもの精神的安定を図るため、母子が一層に入所できる母子生活支援施設の利用促進	● 利用世帯 延142世帯	26,594	● 利用世帯 延130世帯	26,913	● 利用世帯 延161世帯	26,220								子育て支援課	110
111	・ ひとり親家庭等医療費助成事業	事業の継続	ひとり親家庭等の健康の増進と保持を目的とし、その負担を軽減するため、医療費の一部を助成	● 助成件数 延31,148件	85,117	● 助成件数 延31,796件	85,117	● 助成件数 延32,465件	82,439								後期高齢・福祉医療課	111

【基本施策 ウ 障がい児施策の充実】

No.	事業名	事業計画目標（後期計画） （22年度～26年度）	事業実施内容	(事業費単位：千円)												所管課	No.			
				22年度実績		23年度実績		24年度実績		25年度実績		26年度実績								
				区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費	区分	事業量	事業費		
112	子ども発達支援センター事業	事業の継続と充実	「子ども発達支援センター」を総合的センターとし、心身の発達に心配のある子どもの相談や療育を実施 心身の発達に心配のある子どもの保護者への相談や発達評価を実施 「小樽市障害児早期療育指導委員会」「子ども相談室」の開催 児童相談所と連携した「巡回児童相談」の開催 心身に障がいのある子どもを指導する幼稚園、保育所、学校等の現場担当者を対象とした「小樽市障害児早期療育セミナー」の開催 他の施設・機関の紹介と連携 保育所・幼稚園を訪問し、療育や療育に関する具体的な支援方法を助言	●	利用者 延3,217人 相談件数 167件	-	●	利用者 延3,207人 相談件数 218件	-	●	利用者 延3,384人 相談件数 223件	-							子ども発達支援センター	112
(2)	放課後児童健全育成事業			×	実績無し	-	×	実績無し	-	×	実績無し	-							生涯学習課ほか	(2)
(19)	障がい児保育			※No.2再掲	(93,943)		※No.2再掲	(100,674)		※No.2再掲	(104,672)								生涯学習課ほか	(19)
113	他の障がい児福祉施設・事業との連携	連携の強化	福祉法人や民間が運営する児童福祉施設・事業のサービス内容の情報提供、利用者ニーズに応じた施設紹介の実施	●	随時	-	●	随時	-	●	随時	-							地域福祉課 子育て支援課	113
114	小樽市就学指導委員会の取組	取組の継続	教育上特別な配慮を要する新入学児童の心身の障害の種類、程度等について調査し、望ましい教育支援のあり方について審議	●	就学指導委員会 5回開催	172	●	就学指導委員会6回開催	191	●	就学指導委員会5回開催	237							学校教育課	114
115	小樽市子ども支援部会の取組	取組の継続	市立小中学校からの申し出に応じて、在籍児童生徒のLD等の障害などを調査し、望ましい教育支援のあり方について審議	●	子ども支援部会 9回開催	764	●	子ども支援部会10回開催	809	●	子ども支援部会10回開催	863							学校教育課	115
生活支援事業の推進																				
116	・ 障害児福祉手当	事業の継続	日常生活で常時介護を必要とする20歳未満の在宅重度障がい児に対して障害児福祉手当を支給	●	支給件数 1,254件	18,033	●	支給件数 1,163件	16,676	●	支給件数 898件	12,832							地域福祉課	116
117	・ 特別児童扶養手当	事業の継続	20歳未満の障がい児を監護、療育している方に特別児童扶養手当を支給	●	進達（認定請求36件、所得状況届230件、その他141件）	進費	●	進達（認定請求46件、所得状況届242件、その他144件）	進費	●	進達（認定請求35件、所得状況届254件、その他160件）	進費							子育て支援課	117
118	・ 重度心身障害者医療費助成事業	事業の継続	重度心身障がい者（児童を含む）の健康の増進と保持を目的とし、その負担を軽減するため、医療費の一部を助成	●	助成件数 延88,256件	448,326	●	助成件数 延87,979件	469,278	●	助成件数 延87,631件	400,781							後期高齢・福祉医療課	118
119	・ 補装具・日常生活用具・自助具の給付・修理	事業の継続	日常生活や活動を容易にするために必要な各種用具等の給付・修理を実施	●	補装具の給付・修理給付等件数 96件 日常生活用具の給付・貸付等件数 177件	11,361 2,198	●	補装具の給付・修理給付等件数 69件 日常生活用具の給付・貸付等件数 100件	9,821 2,756	●	補装具の給付・修理給付等件数 66件 日常生活用具の給付・貸付等件数 93件	8,709 2,120							地域福祉課	119

## 小樽市次世代育成支援行動計画 ～おたる子育てプラン～

【平成24年度事業実績】 (後期実施計画 平成22年度～平成26年度)

別表1(※24年度の放課後児童クラブ開設時間)

	2 放課後児童健全育成事業		
	平日	土曜日 夏・冬・春休み	日曜日・祝日 年末年始
	各小学校	下校時～18:00	8:20～18:00
小樽雙学校	下校時～17:15	8:00～17:15	休会*土曜も含む
勤労女性センター	下校時～18:00	8:30～18:00	休会
塩谷児童センター	下校時～18:00	9:00～18:00	休会
いなきた児童館	下校時～18:00	9:00～18:00	休会

別表2

	4 母子訪問指導事業					計	
	妊産婦延件数	新生児延件数	未熟児延件数	乳児延件数	幼児延件数		
22年度	796件	643件	96件	58件	31件	1,624件	22年度
23年度	737件	622件	62件	46件	32件	1,499件	23年度
24年度	748件	418件	62件	226件	96件	1,550件	24年度
25年度							25年度
26年度							26年度

別表3-1(地域子育て支援センター事業)

	9 子育てサークル等の育成・支援							
	親子で遊ぼう (「てくてく」コース)		すくすくひよこくらぶ		物品貸出し事業		出前支援事業	
	実施状況	参加数	実施状況	参加数	貸出件数		物品数 (風の子)	
22年度	年30回	延249組	年30回	延274組	16件	27	4件	22年度
23年度	-	-	年25回	延250組	14件	20	3件	23年度
24年度	-	-	年25回	延226組	8件	16	0件	24年度
25年度								25年度
26年度								26年度

別表3-2(地域子育て支援センター事業)

	12 その他育児に関すること センター開放とミニ事業の実施 (げんき(眞沢) 風の子(赤岩))				
	実施状況		参加数		
	年	延	年	延	
22年度	年93回	延2793組	年97回	延640組	22年度
23年度	年117回	延2675組	年95回	延688組	23年度
24年度	年113回	延1,958組	年94回	延496組	24年度
25年度					25年度
26年度					26年度

別表4-1

	20 保育所地域活動事業								
	郷土文化伝承		世代間交流		異年齢児交流		保育所開放		
	公立	民間	公立	民間	公立	民間	公立	民間	
22年度	-	-	3か所	3か所	-	3か所	4か所	-	22年度
23年度	-	-	3か所	3か所	-	3か所	4か所	-	23年度
24年度	-	-	3か所	3か所	-	3か所	4か所	-	24年度
25年度									25年度
26年度									26年度

別表4-2 ※全体:公立のみ

	21 保育施設の整備				
	全体(補修費)		各施設(増築・改修費)		
	補修	千円	改修 新設 改修	千円	
22年度	補修	1,773千円	改修 新設 改修	6,993千円 69,956千円 489千円	22年度
23年度	補修	1,221千円	改修 新設 改修	11,546千円 1,333千円 12,878千円 609千円	23年度
24年度	補修	1,228千円	改修 新設 改修	1,097千円 9,230千円 307,806千円 569千円	24年度

※1: 銭函保育所建替に係る測量調査分のみ  
※2: 事業期間:平成23～24年度(金額は平成23年度分)

別表5(図書館)

	28 社会教育施設を活用した学習機会の提供														
	入館者数		登録者数		蔵書数				貸出者数及び貸出冊数						
	本館	開館日数	本館	本館	本館	学校 巡回文庫	移動 図書館	本館	本館	移動図書館	貸出者数	貸出者数	貸出者数	貸出者数	
22年度	296日	204,703人	28,897人	258,793冊	4,858冊	15,895冊	73,278人	323,307冊	5,002人	24,889冊	48,608人	49,646冊	126,888人	397,842冊	22年度
23年度	295日	205,874人	28,980人	265,940冊	5,174冊	16,628冊	74,986人	328,689冊	5,937人	30,889冊	46,164人	46,792冊	127,087人	406,370冊	23年度
24年度	297日	198,878人	30,554人	271,141冊	4,834冊	16,332冊	71,787人	318,426冊	5,980人	31,253冊	47,880人	48,412冊	125,647人	388,091冊	24年度
25年度															25年度
26年度															26年度

別表6

	29 小樽市地域子供会育成連絡協議会との取組 小樽ライオンズクラブ「少年の船」					
	実施時期		参加者			
	児童	サリダー	指導者	合計		
22年度	8/5～8/9	21人	1人	3人	25人	22年度
23年度	8/2～8/6	18人	5人	3人	26人	23年度
24年度	7/28～8/1	19人	3人	3人	25人	24年度
25年度						25年度
26年度						26年度

別表7

	31 家庭児童相談室の取組												
	相談件数合計		未就学		小学生		中学生		高校生		その他		
	家庭	本人	家庭	本人	家庭	本人	家庭	本人	家庭	本人	家庭	本人	
22年度	48件	5件	9件	—	16件	—	12件	—	8件	4件	3件	1件	22年度
23年度	34件	3件	7件	—	8件	1件	10件	1件	3件	1件	6件	—	23年度
24年度	26件	3件	—	—	9件	—	10件	—	2件	1件	5件	2件	24年度
25年度													25年度
26年度													26年度

別表8-1

	32 児童館での取組							
	塩谷児童センター利用状況							
	開館日数	利用者数						
幼児		小学生	中学生	一般	合計	日平均		
22年度	308日	216人	8,359人	325人	434人	9,334人	30人	22年度
23年度	309日	211人	6,298人	164人	481人	7,152人	23人	23年度
24年度	307日	208人	6,707人	524人	509人	7,948人	26人	24年度
25年度								25年度
26年度								26年度

別表8-2

	32 児童館での取組							
	いなぎた児童館利用状況							
	開館日数	利用者数						
幼児		小学生	中学生	一般	合計	日平均		
22年度	308日	2,613人	8,999人	57人	2,556人	14,225人	46人	22年度
23年度	309日	1,960人	8,037人	89人	1,914人	12,000人	39人	23年度
24年度	307日	1,481人	5,568人	38人	1,524人	8,611人	28人	24年度
25年度								25年度
26年度								26年度

別表8-3

	32 児童館での取組							
	とみおか児童館利用状況							
	開館日数	利用者数						
幼児		小学生	中学生	一般	合計	日平均		
22年度	308日	1,314人	7,039人	1,053人	1,975人	11,381人	37人	22年度
23年度	309日	1,371人	5,988人	972人	2,153人	10,484人	34人	23年度
24年度	308日	1,290人	5,308人	604人	2,117人	9,319人	30人	24年度
25年度								25年度
26年度								26年度

別表9(歯科健診・フッ化物塗布事業等)

	37 歯科健診・フッ化物塗布事業						38 保育施設巡回健康教育事業			
	対象施設	対象数	受診数	受診率	塗布数	塗布率	健康相談数	対象施設		受講数
22年度	28施設	1,594人	1,431人	89.8%	945人	66.0%	256人	24施設	1,228人	22年度
23年度	32施設	1,650人	1,514人	91.8%	1,028人	67.9%	281人	25施設	1,193人	23年度
24年度	32施設	1,662人	1,518人	91.3%	1,023人	67.4%	294人	25施設	1,217人	24年度
25年度										25年度
26年度										26年度

別表10

	85 交通安全施設の整備														
	区画線標示委託費		道路標識整備工事費		道路標示等整備工事費		カーブミラー整備工事費		防護柵設置工事費		誘導用ブロック整備工事費			歩道整備等工事費	
	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費		事業量	事業費
22年度	162,504m	18,522千円	29基	476千円			7基	707千円	132m	6,361千円			40m	2,084千円	22年度
23年度	159,253m	17,955千円			144m	255千円	40基	1,024千円	133m	6,040千円			10m	744千円	23年度
24年度	161,491m	17,955千円	3基	117千円			1基	97千円	144m	5,148千円			24m	641千円	24年度
25年度															25年度
26年度															26年度